ドキュメンタリー映画**「武蔵野」**
上映会（111 分）

◆2019 年 1 月 15 日(火) 14 時～
◆新所沢公民館ホール
◆参加費 500 円 （生活クラブ組合員無料）

雑木林の四季の美しさと江戸時代からの循環農業が息づく武蔵野。舞台である所沢での初の上映会！

主催　生活クラブ運動グループ所沢地域協議会

続・香害学習会　空気の質ワークショップ
「きれいな空気のつくり方」
◆2019 年 1 月 22 日(火) 10 時～12 時
◆生活クラブ所沢生活館（美原町 3-2971-5）
◆講師　加藤政実さん（『百年の杉』加藤木材代表）
◆参加費無料
◆問い合わせ　090・7242・7555（末吉）

過度な化学物質使用によって健康被害を訴える方々が増えています。どうしたらきれいな空気環境をつくって身体を守っていけるでしょうか。ご一緒に学びませんか。

あとがき

市民ネットワーク研修で、飯舘村地域新電力・みなみそうま復興大学・南相馬中央図書館・小高プラットホームや希望の牧場なみえを見学。復興に向けて住民が頑張る飯舘、南相馬、浪江の明るさを感じるとともに、未だに放射線量が高い帰還困難区域がある厳しい現実を見ました。これからも本当の福島復興を応援していきます。

（市民ネットワーク　古瀬）

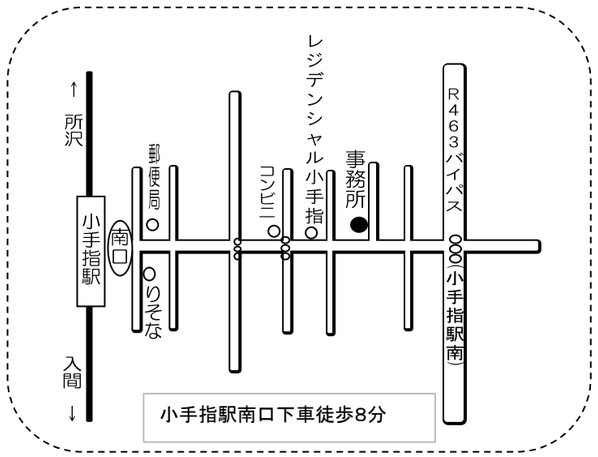
【お問い合わせ・連絡先】
※常駐していません。留守電･FAX でお願いします。

●住所　〒359-1141
所沢市小手指町 4-17-48 光ビル 1F

●電話・FAX　04-2947-6370

●メール　prinmint@shore.ocn.ne.jp （末吉）
cnet-toko@net.email.ne.jp（事務所）

◆ネットの仲間になって一緒に活動しませんか。
年会費 1,500 円　郵便振替口座　00160-6-179015
◆この「つうしん」はボランティアの方が配布しています。購読ご希望の方は定期的に郵送します。どうぞご連絡ください。



市民ネットワーク　http://tokorozawa-net.com/
No. 90（2019. 1）
ところざわ通信
発行：市民ネットワーク所沢　〒359-1141 所沢市小手指町4-17-48 光ビル 1F-B
TEL/FAX　04-2947-6370　メール: cnet-toko@net.email.ne.jp

続かない世界から続く世界へ

SDGs
持続可能な開発目標

所沢市議会議員　末吉美帆子
（総務経済副委員長・広聴広報委員・基地対策協議会委員）

SDGs とは、2030 年までの 15 年間で実現したい「持続可能な開発目標」です。

現在、生活から排出されるマイクロプラスチックごみによって海洋が汚染され生物の生命が危機に瀕していると言われています。SDGs 17 目標のうちナンバー14 は「海の豊かさを守ろう」です。埼玉県に海はなくとも、生活している私たち一人ひとりが自覚し、海に思いを馳せ生活を見直すような啓発をしてほしいと要望しました。

市は総合計画、環境基本計画に SDGs の目標 11「住み続けられるまちづくり」目標 12「つくる責任つかう責任」目標 14「海の豊かさを守ろう」への寄与を見据え、マイクロプラスチックの使用抑制を促す「改正海岸漂着物処理推進法」の内容を踏まえて考えていくと明言しました。

また海や川や空気に化学物質を排出しない環境に配慮した物品を学校で使うことを求めましたが、教育委員会は「ごく微量の化学物質に過敏に反応してしまう児童がいることを踏まえ、養護教諭研修会で児童生徒の体に影響が少ないものを選ぶよう指導しており今後も引き続き進める」と答えました。

所沢市役所は 12 月 20 日「プラスチックごみの削減」宣言を行いました。発生抑制や適正処理、イベント等でも事業者と協力しワンウェイプラスチック使用量削減に取り組むとしています。大きな一歩です。

末吉美帆子

平成30年(2018年)〈一般質問〉

「まちの未来図をいっしょに描きましょう！」　「まちを変えるのは私たち市民　私たちのまち私たちの手で」

■6月議会

・人権の視点から全ての差別をなくそう
～LGBT から SOGI へ
・医療的ケアが必要な方の支援
・SDGS 続かない世界から続く世界へ
・学校給食格差
・子ども虐待死をなくすには
・第 6 次総合計画の事業目標は数、量から「質」に転換すべき

■9月議会

・生活保護バッシング
・保育園の紙おむつは持ち帰る？
・就学指導委員会はどう変わったか？
・幼稚園に入れない場合の相談窓口
・市立第 2 幼稚園の廃園問題
・政治分野の男女共同参画推進法に所沢市はどう取り組むか
・障害者差別解消条例後の手話推進の取り組みは？

■12 月議会

・知的障害者と図書館
・認知症カフェ、回想法
・学校司書全校配置はいつ実現するのか？
・防災に国連基準のスフィア基準を
・皇位継承 5 月 10 連休の対策は（保育、生活支援）
・里親養成、支援
・市民活動センターは活動拠点になっているか？
・幼児教育無償化の自治体負担は？
・福祉型タクシーの違い
・ところバスの乗降支援は適切か

ミホコのつぶやき

医療的ケアを必要とする障害者に関して「所沢市第 4 次障害者計画」には記載がありません。またグループホーム整備は 2020 年までに 166 名分の整備を見込んでいるが、医療的ケアが必要な方の入所施設がないことについて要望しました。

6 月議会で市長は「医療が関わる分だけ進んでいない分野だと思っている。障害者団体の意見を聞くと本当にそうだと思う。医療的ケアを必要とする方への支援はやっていこうと福祉部長といつも語っている」と答弁。12 月障害者団体への挨拶でも「医療的ケア者支援は進めていく」と明言。期待しています。

大気中の放射線量の計測は…

「モニタリングポストの継続配置を求める意見書」を所沢市議会から 6 月に国に提出しました。福島県内でも意見書が複数採択されています。

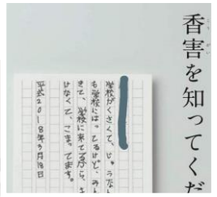
空気線量を知り安心して暮らせる地域を取り戻すためにモニタリングポストはまだ必要です。

香害を知ってください

香りづけ洗剤など化学物質の過度な使用による職場や住まい、電車内などの空気汚染から化学物質過敏症などの健康被害が起こっています。

6 月議会で埼玉県が作成した啓発ポスターを公共施設や子ども達が通う学校や保育園に掲示し啓発するよう要望しました。また、9 月議会で国への「香料の成分表示を求める意見書」を提出することを全会一致で決め、12 月 14 日、全国から集まった 30057 筆の署名とともに経産省、文科省、厚労省、消費者庁に要望書を提出しました。

シックハウス症候群や花粉症のように限界を超えて身体が異常物質を受け続ければ、誰でも化学物質過敏症を発症する危険性があります。できる限り化学物質を生活の中から減らし、被害者にも加害者にもならない自然なくらしを目指しませんか。



香　害

～化学物質過敏症に関しての市民ネットの取り組み

●平成 29 年 9 月
議会一般質問→市役所に啓発ポスター掲示実現
●平成 30 年 6 月
議会一般質問→庁舎、保育・教育施設への啓発要望
●平成 30 年 9 月
所沢市議会から国へ意見書提出
●平成 30 年 10 月
香害学習会　生活クラブ所沢生活館
●平成 30 年 12 月
全国からの署名を環境省等4省庁に提出
●平成 31 年 1 月
「きれいな空気の質」学習会　生活クラブ所沢生活館

柔軟仕上げ剤など家庭用品に含まれる香料の成分表示等を求める意見書

家庭で使用する柔軟仕上げ剤や消臭剤等に含まれる香料によって、頭痛、吐き気な どの健康被害を受ける人が増えており、学校や職場に行けなくなるなどの深刻な状況もあります。2017 年、日本消費者連盟が開設した「香害 110 番」には 213 件もの苦情や悲 鳴が寄せられ、新たな公害である「香害」を社会問題と捉え、香料の必要性を疑問視する報道も行われています。日本石鹸洗剤工業会は「品質表示自主基準」を改定し、商品の容器包装等に使用量の表示を検討しているとのことですが、問題は使用量のみでなく 製品成分が消費者に知らされていないことです。 欧州連合（ＥＵ）は化粧品規制でアレルゲンであることが明白な 26 種について物質名を表示するように定め、配合量も規制しています。また多国籍企業ユニリーバのアメリカ法人は 2017 年 2 月、自社のパーソナルケア製品（身体用洗浄剤）に配合されている香料成分を 2018 年末までに開示すると発表しています。 日本においても、消費者が健康で安心して暮らすため、政府は香料成分の表示など、香料の安全性に対する実効性ある法的規制を行うべきです。子どもたちが安心して学校で学び、誰もが安心して暮らすことができるよう求めます。

記

1　「香害」で苦しむ人がいることを周知徹底しポスターなどで香料自粛に向けた啓発をして下さい。
2　柔軟仕上げ剤、消臭剤等を「家庭用品品質表示法」の指定品目として下さい。
3　香料の成分表示を義務付けて下さい。
4　国民生活センターに被害の状況に合わせた専用窓口を設置するとともに「香 害」の相談窓口を都道府県に設置して下さい。

以上、地方自治法第９９条の規定により意見書を提出する。

平成 30 年　月　日

所 沢 市 議 会

提 出 先

内閣総理大臣　文部科学大臣　厚生労働大臣
経済産業大臣　内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）